

令和5年度 がん対策実施状況

資料4

	対策の視点	令和5年度の取組状況	担当課	令和6年度予定・課題
<p>●がんの予防と啓発</p>	<p>○受動喫煙対策の推進</p> <p>○生涯を通じた生活習慣病予防の推進</p>	<p>1 乳幼児、子育て世代への受動喫煙対策の普及啓発</p> <p>(1) 母子保健事業</p> <p>ア 母子健康手帳交付:妊婦の全数面談で個別に指導, 喫煙者に「サードハンド・スモークから子どもを守ろう!」, 「禁煙サポートかしわ」を配付</p> <p>イ 8か月児相談:事業自体が感染症対策として中止</p> <p>ウ 幼児健診:喫煙者に「サードハンド・スモークから子どもを守ろう!」 「禁煙サポートかしわ」を配付</p> <p>(2) その他</p> <p>ア 「おいでよ! カシワニ禁煙ステッカー事業」の実施(登録数107)</p>	<p>地域保健課 健康増進課</p>	<p>継続的に実施</p> <p>※「おいでよ! カシワニ禁煙ステッカー事業」周知協力</p>
	<p>2 小中高等学校での普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校保健主事研修会(Zoom開催)により, 柏ノースモツ子作戦出張講座の案内を資料配付(5月18日)</li> <li>・小学4年生から中学3年生を対象に, 各学年に内容が異なる「柏ノースモツ子新聞」を発行(5月31日世界禁煙デーの啓発)</li> <li>・「サードハンド・スモークから子どもたちを守ろう!」を幼稚園年長及び保育園5歳児, 小学2年生の保護者に配付(5月31日世界禁煙デーの啓発)</li> <li>・高校3年生を対象に, 今後の喫煙の予防を目的とした啓発チラシ「あなたに良いことは何もない」を配付</li> <li>・小中高等学校における保健科・保健体育科での「がん教育」授業の実施 外部講師活用(小1校, 中3校) 柏市医師会作成の動画資料活用(小17校, 中16校)</li> <li>・小中高等学校における薬物乱用防止教室, 柏ノースモツ子出張講座の開催(外部講師活用 小22校, 中12校)</li> <li>・保健主事・養護教諭対象の研修(8月2日)及び初任者研修(10月4日)において, 学校における健康教育に関する講座メニューを紹介</li> </ul>	<p>健康増進課 学校教育課 (令和6年度～指導課実施)</p>	<p>健康増進課は, 小中学校へのお出張講座の担当から外れ, 拡大版出張講座の周知について継続的に実施</p>	
	<p>3 イベント等における啓発活動</p> <p>ア がん征圧月間(9月), 健康増進月間(9月), がん受診率50%キャンペーン月間(10月), ピンクリボン月間(10月)に合わせた啓発 柏市立図書館, 沼南庁舎:がん検診, 食生活・口腔ケアなども含めた生活習慣病予防, ウォーキング, 受動喫煙防止に関する啓発展示及びチラシの設置, 消防局と連携したピンクリボン着用などによる啓発</p> <p>イ 新型コロナワクチン集団接種会場(イトーヨーカドー柏店)を活用した啓発(6月～12月) がん予防, 健康増進関連の啓発展示及びチラシの設置</p> <p>ウ 千葉県主催「がん予防展」をセブンパーク・アリオ柏で実施(9月3日:634人) がん検診, 食生活を含めた生活習慣病予防の啓発, がん検診登録勸奨を実施 第2部として, オンラインによる医療講演会開催(9月15日～9月29日 オンデマンド配信:266人視聴)</p>	<p>健康増進課</p>	<p>アについては継続的に実施</p>	
	<p>4 禁煙サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・禁煙外来, 禁煙支援薬局マップを作成し, 周知啓発を実施(禁煙支援薬局, 地域保健課事業にて啓発)</li> </ul>	<p>健康増進課</p>	<p>継続的に実施</p>	
	<p>5 受動喫煙防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からの受動喫煙についての意見・相談・通報に対して, 店舗等に申し入れを実施(62件)。必要時, 現地立入や指導を実施</li> <li>・飲食店・事業所等での受動喫煙防止に向けた, 健康増進法改正内容についての周知啓発</li> </ul>	<p>健康増進課</p>	<p>受動喫煙防止ポスターによる啓発強化</p>	
	<p>6 生活習慣病予防に関する啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子保健事業における望ましい生活習慣やバランスのとれた食事, 歯と口腔の健康づくりに関する啓発</li> <li>・柏市民健康づくり推進員と連携した地域ぐるみの健康づくり活動 (生活習慣病予防に関する各種講座, ウォーキング等の運動に関する講座, 食育活動, 文化祭等での展示)</li> <li>・依頼の健康教育における啓発(母子, 成人, 高齢者)7件実施 (生活習慣病等2件, がん予防2件, 歯科1件, 高齢者の健康増進1件, 健診データについて1件)</li> </ul>	<p>地域保健課 健康増進課</p>	<p>継続的に実施</p> <p>依頼の健康教育についての周知強化</p>	

	対策の視点	令和5年度の実施状況	担当課	令和6年度予定・課題
		<p>7 保健事業を通じた啓発</p> <p>(1) 柏市特定健康診査の受診者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 「かしわ健康づくり通信」を活用した情報提供</li> <li>イ 健康診査会場において、喫煙者等への禁煙やアルコール多飲者への減酒・適正飲酒に関するパンフレットを配布</li> <li>ウ 特定保健指導、健康づくり相談の場を活用した情報提供、生活習慣病対策等の個別指導を実施</li> <li>エ 実施通知にがん予防の知識等の情報を掲載</li> </ul> <p>(2) がん検診受診者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア がん検診会場での情報提供</li> <li>イ がん検診通知物を通じた情報提供</li> </ul> <p>(3) その他、保健事業における啓発、情報提供</p>	健康増進課	柏市国民健康保険第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)に基づく各種取組の実施 継続的に実施
		<p>8 広報活動等における啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い女性の子宮頸がん検診受診勧奨のため、美容室、大学にリーフレット配架依頼</li> <li>・保健所X(旧Twitter)での情報発信</li> <li>・柏市を拠点とする女子バスケットチーム「ENEOSサンフラワーズ」のショートメッセージ動画配信(ピンクリボン月間)</li> </ul>	健康増進課	継続的に実施 様々な機会をとらえて実施
		<p>9 柏地域・職域連携推進事業を通じた啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柏地域・職域連携推進協議会を令和5年7月20日、令和6年3月21日に開催</li> <li>・メール配信による事業所への健康情報の発信【タバコ関連情報(5月)/がん予防(9月)】</li> <li>・メール配信事業所は72事業所(令和6年3月31日時点)</li> <li>・啓発リーフレット「柏市で働く人のための健康増進ガイド」の配付(関係機関、事業所等)</li> </ul>	健康増進課	継続的に実施
●検診・早期発見	<p>○がん検診の必要性及び正しい受け方についての効果的な啓発</p> <p>○がん検診の受診率向上のための効果的な取り組み</p> <p>○質の高いがん検診の実施</p> <p>○検診から診療への確実な橋渡し</p>	<p>1 がん検診の情報提供及び啓発の強化</p> <p>(1) 個別通知の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柏市がん検診に登録している市民へ、検診開始時期に合わせ実施通知及び検診票等を郵送</li> <li>・柏市がん検診に登録がない新規対象者(20歳女性、40歳男女、50歳男女(国保)、65歳男女)の市民及び令和4年9月以降に転入した20歳女性、40歳男女の市民にがん検診登録勧奨通知を郵送</li> <li>・年度途中の未受診者のうち、登録が取り消しとなることが予測される対象者又は令和5年度新規登録者へ再勧奨通知を郵送</li> </ul> <p>(2) 市民への広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・柏市オフィシャルウェブサイトにて、がん検診の説明を掲載</li> <li>・電子申請による登録申し込みをPR</li> <li>・公共施設、市内医療機関、薬局、商業施設、市内幼稚園、保育園等にごがん検診に関するポスターを掲示、登録はがきを設置</li> <li>・特定健診・75歳以上の健診の受診券にごがん検診登録の案内を掲載</li> <li>・保健所X(旧Twitter)の発信</li> </ul> <p>2 受診率向上のための取り組み</p> <p>(1) 子宮頸がん検診及び大腸がん検診を大型商業施設で実施(モラージュ柏、イオンモール柏)</p> <p>(2) 特定健康診査・75歳以上の健康診査・プレ特定健康診査と結核・肺がん検診及び大腸がん検診、肝炎ウイルス検査の同日実施(14回)</p> <p>3 精度管理</p> <p>(1) 柏市医師会の胃内視鏡検診運営委員会(胃がん検診)において検討、勉強会の開催</p> <p>(2) 市町村におけるがん検診チェックリストによる事業評価(県に報告し、全国的な精度管理・事業評価の資料として活用)</p> <p>(3) 検診機関におけるがん検診チェックリストによる事業評価(全国的な精度管理・事業評価の資料として活用)</p>	健康増進課	継続的に実施 健診の同日実施の件数を15回に変更 新たな会場として高柳近隣センターを新設 柏市医師会精度管理委員会と連携した取り組みの実施(胃内視鏡検診運営委員会、乳がん検診委員会、子宮がん検診あり方検討会)

	対策の視点	令和5年度の取組状況	担当課	令和6年度予定・課題
●治療から緩和ケアまで	○緩和ケアを含むがん医療に関する医療機関等の連携強化	1 相談支援・情報提供体制の整備 ・「柏市民のためのがんサポートハンドブック(第12版)」を作成 ・医療機関, 地域包括支援センター, ハローワーク, 市役所窓口等を通じ「柏市民のためのがんサポートハンドブック」を患者や家族に配布(計4,500部) ・「柏市民のためのがんサポートハンドブック」を含めたがん対策のHPを整備	健康政策課	がんサポートハンドブックの改版 より患者目線で必要な情報や, 時代にあった情報を載せて刷新できるよう, 関係部署・関係期間や有識者の方々と積極的に連携していく
	○市民に分かりやすいがんに関する相談支援・情報提供の体制の整備	2 小児慢性特定疾病医療支援事業 受給者数(令和6年3月末現在) 366人 内: 悪性新生物 27人 新型コロナウイルス感染症対策に配慮した申請方法の周知 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業: 新規申請及び継続申請時に自立支援員による面接の実施	地域保健課	新型コロナウイルス感染症の感染対策に配慮した申請・面接を実施
	○在宅医療の提供体制整備に向けた検討(在宅療養を担う地域資源の支援・在宅療養を担う関係者間の連携の強化等)	3 在宅医療の体制整備 柏地域医療連携センターを拠点として以下の取り組みを行う (1) 医療や介護に関する相談・情報提供 ア 在宅医療や介護に関する相談 466件(柏地域医療連携センター 258件, 地域包括支援センター(12ヶ所:208件) (2) 地域医療や介護に関する市民向けの啓発 ア かしわ元気塾: 4回/年実施(会場参加227名, オンライン視聴回数1,078回) イ 在宅医療情報誌わがや発行(特別号: 9月1日, 22号: 3月1日) ポスティング, 市内小中学校個別配布, スポーツジム, ショッピングセンター, 市内病院, 診療所, 薬局, 駅等へ設置 ウ 出前講座 実施回数12回(専門職による講座2回) 延べ参加者数367人 在宅医療啓発動画活用, 在宅医療ブックレット(小冊子)活用 (3) 在宅医療が必要な方への調整・支援 在宅主治医がいない場合には, 医師会と相談の上, 医師の調整を行う (4) 医療・介護の連携強化 医療・介護に関する多職種連携を強化するための取り組みを実施 ア 在宅医療・介護多職種連携協議会の開催(7月・10月・3月) イ 多職種連携・情報共有システム部会の開催(6月・9月・2月) ・情報共有システムの利用促進と症例を通じた多職種連携ルールの検討 ウ 啓発・広報部会の開催(6月・9月・1月) 在宅医療・介護にかかる市民啓発について検討 エ 研修部会の開催(5月・2月) 顔の見える関係会議及び意思決定支援に関するeラーニング教材の作成について検討 オ 在宅医療推進のための多職種連携研修会: eラーニング視聴期間9月~12月, 参集研修10月(1日), 受講者数60名 かかりつけ医の在宅医療参入の動機づけ及び多職種によるチームビルディングの促進を目的に実施 カ 顔の見える関係会議: 参集にて実施 全体会議7月-107名参加 圏域会議11月(北部, 中央, 南部, 東部)-209名参加 アドバンス会議2月-116名参加 キ 地域ケア個別会議の開催 令和5年11月9日沼南地域包括支援センター, 令和5年12月12日柏西口地域包括支援センター, 令和6年2月28日柏東口第2地域包括支援センターにおいてがん等を担う事例の個別支援を検討	地域医療推進課 地域包括支援課	継続的に実施  参集にて年4回開催(アーカイブ配信実施) 継続的に実施  医療・介護の専門職の協力を得ながら継続的に実施  必要に応じて実施  継続して実施  Eラーニングと参集を組み合わせた研修として実施  継続して実施  継続的に実施
		4 介護保険 要介護認定について(末期がん) ・すみやかに在宅等で介護保険サービスが利用できるよう, 認定調査日を調整 ・認定審査資料が整い次第, 直近の審査会にて, 審査を実施 令和5年4月1日~令和6年3月31日までの認定件数: 16,821件(内 末期がん対応: 536件(3.2%)) 30日以内の認定: 4,368件(26.0%)(内 末期がん対応: 359件(がん末期案件の67.0%))	高齢者支援課	要介護・要支援認定申請日の当日もしくは翌営業日に認定調査を実施するよう調整 (平成22年4月30日厚労省事務連絡より)
		5 がん患者ウィッグ等購入費等助成事業の新規開始 ・助成件数: 令和5年度-118人(延べ件数125件) ・広報かしわ, HP, 柏駅・柏の葉キャンパス駅前デジタルサイネージ, SNS等による周知 ・市内26医療機関, 市外76医療機関, 市内121薬局に対し, 制度案内チラシ・ポスター送付	健康政策課	周知を継続的に実施 未申請者に向け, 広報かしわ5月号・8月号で再周知
		6 若年がん患者在宅療養支援事業 ・利用登録者数: 令和4年度-5人, 令和5年度-4人	健康政策課	継続的に実施

	対策の視点	令和5年度の取組状況	担当課	令和6年度予定・課題
●地域相互支援	○家族・一般市民へのがんに関する啓発 ○在宅介護に携わるボランティアの育成・支援 ○患者同士の自助グループ支援	1 市民への啓発・情報提供 (1)【再掲】小中学校での普及啓発(柏市ノースモツ子作戦出張講座) (2)【再掲】母子保健事業でのタバコ対策に関する普及啓発 (3)【再掲】イベント等におけるがん予防啓発活動 (4)【再掲】生活習慣病予防の視点での啓発活動 (5)【再掲】健診事業を通じた啓発 (6)【再掲】広報等における啓発 (7)【再掲】健康診査情報の提供及び啓発の強化 (8)【再掲】相談体制・情報提供体制の整備		【再掲】各項目継続実施 データヘルス計画に基づく各種取組の実施 がん検診受診勧奨通知 柏市オフィシャルサイト等 柏市民のためのがんサポートハンドブック配付
		2 患者家族の自助グループの集まりを支援 会場:柏地域医療連携センター ・グリーンケア(1回/月 毎月第1水曜日):20名 ・がん哲学外来(1回/月):32名	地域医療推進課	継続して実施
●その他		1 6月議会にてがん対策の取組みを報告 2 庁内関係課, 関係機関との連携 ・柏市がん対策検討会議を5月に開催 3 がん治療と就労の両立支援 ・「両立支援カード」を保健所内(難病相談窓口)で配布	健康政策課	継続して実施 継続して実施 継続して実施